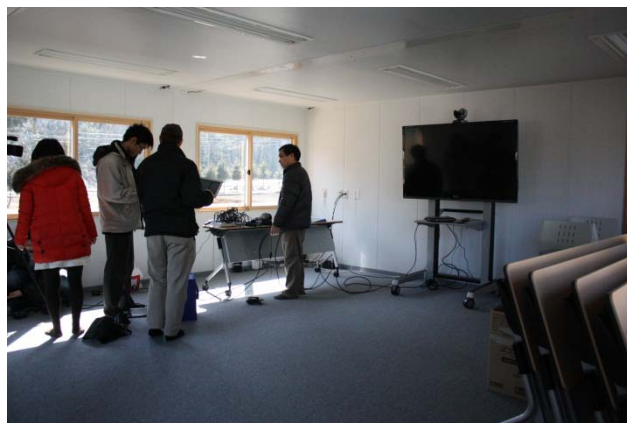


第1回大阪大学野田村サテライトセミナー オープン記念ミニフォーラム

2013年3月11日、大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラムのもと開設された「大阪大学野田村サテライト」にて、「第1回大阪大学野田村サテライトセミナー」（テーマ：岩手県野田村から震災復興を考える）を開催しました。



野田村サテライト外観



サテライト内部の様子

セミナーには、小田祐土村長をはじめ、野田村教育委員会、野田村小中学校などの野田村の関係者の方々にご参加いただきました。またプレゼンターとして、Charles Eadie 先生（Hamilton Swift 社）、定池祐季先生（北海道大学地震火山研究観測センター助教）、河村信治先生（八戸工業高等専門学校総合科学科教授）をお招きし、野田村の震災復興に関してそれぞれメッセージをいただきました。



大阪大学学生による挨拶



フォーラムの様子

チャールズ先生には 1989 年のロマ・プリータ地震後のサンタクルーズという町の復興事例について、定池先生には 1993 年北海道南西沖地震の際に奥尻島で被災された経験を、河村先生には東日本大震災以降の野田村での活動を、それぞれ様々な角度から語っていただきました。また、そのメッセージを受けて、野田村関係者の方々に、それぞれ自身の復興に対する考え、想いを語っていただきました。



Charles 先生によるメッセージ



藤岡中学校長の返答

今後、野田村サテライトでは、毎月 11 日に開催予定のセミナーをはじめ、様々な方々との意見交流の場を設け、記録し、夏の授業に向けた準備を整え、震災復興における未来共生を目指していきます。また、サテライトに導入された遠隔教育システムにより、各地からサテライトでの研究・教育に参加できるシステムをさらに充実させていきます。



阪大ワニ(左)と野田村マスコットキャラクターのんちゃん(右)

プレゼンターの皆様の招聘には日本学術振興会科学研究費助成事業「北リアスにおける QOL を重視した災害復興政策研究」（代表：弘前大学人文学部李永俊教授）にご支援を頂きました。また、セミナーの開催にあたりましては、国立天文台震災復興データセンター、チーム北リアス、大阪大学野田村コミュニティ復興研究会の皆様から協力を得ました。記して感謝申し上げます。